



びわ湖ホール専属オペラ歌手  
令和6年度 新メンバー募集

ソプラノ

アルト

テノール

バス



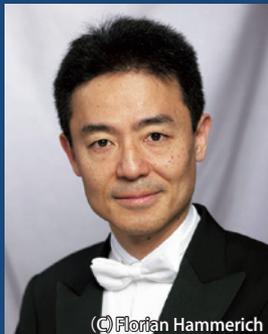
世界の「スタンダード」を若いうちに体得してほしい



滋賀県立芸術劇場びわ湖ホールは、オペラをはじめとした当館自主公演に出演していただく劇場専属オペラ歌手《びわ湖ホール声楽アンサンブル》の新メンバーを募集します。

びわ湖ホール声楽アンサンブルは、びわ湖ホール創造活動の核として、1998年3月に設立されました。

“声楽アンサンブル”とは、ドイツ語圏の歌劇場においてオペラのソリストを担う劇場専属歌手を意味します。ホールのオリジナル公演である「びわ湖ホールオペラへの招待」や「びわ湖ホールプロデュースオペラ」のソリスト、合唱での出演をはじめ、声楽アンサンブル定期公演などの自主事業への出演を中心に、各地での公演や普及事業などを主な活動内容とします。メンバーは、びわ湖ホール専属の歌手として数々の舞台を経験し、またワークショップや研修を通して一段と成長してホールを巣立っていくことになります。声楽アンサンブルのメンバーとして、精力的に活躍いただける方の応募をお待ちしています。



(© Florian Hammerich)

## 阪 哲朗 びわ湖ホール芸術監督

伝統と世界のスタンダード

クラシック…この言葉には、一流、最高のもの、そしてそれに伴う品格や、長い歴史を経る中でふるいにかけれられ生き残ったもの、という意味があるといわれます。

私たちの世界、クラシック音楽にも、演奏者の個性や好き嫌いを論じる前に知らなければいけない多種多様な伝統があります。そうした伝統の継承の上に成り立つ世界の「スタンダード」を若いうちに体得してほしい。それが約25年間ドイツやスイスの劇場を中心に世界で指揮をしてきた私の願いです。

ヨーロッパでは、急な代役が必要となり、稽古も打ち合わせも十分でないまま本番を任されることがしばしばあります。そんなとき、作品におけるキモ、たたき台ともいえる「スタンダード」を知っていることが重要です。そしてそこに自分らしさを付け加える柔軟性や、作品全体を見渡せる俯瞰的な視野が必要となります。

世界的演出家や日本最高水準のスタッフとともに、びわ湖ホールで世界のスタンダードを見据えた活動をしてみませんか？



## 本山 秀毅 びわ湖ホール声楽アンサンブル桂冠指揮者

このアンサンブルには、他では望むべくもない豊かな音楽経験を、仲間とともに得られるという環境があります。互いを意識しながら自然に向上すること、常にアンサンブルの機会があること、真摯に課題に向かう雰囲気があることなど、修了時にメンバーが大きく成長しているのは、決して偶然ではありません。皆さんのチャレンジをお待ちしています。

## びわ湖ホール声楽アンサンブル

監修：阪 哲朗（びわ湖ホール芸術監督）／ 名誉指揮者：田中信昭  
桂冠指揮者：本山秀毅 ／ 指揮者：大川修司

全国から厳しいオーディションを経て選ばれた声楽家により構成される日本初の公共ホール専属声楽家集団。ソリストとしての高水準の実力だけでなく、アンサンブル、合唱の中核となり得る優れた声楽アンサンブルとしても多方面から注目を集めている。

びわ湖ホール独自の創造活動の核としてびわ湖ホール開館の年の1998年3月に設立。びわ湖ホール自主公演への出演を主な活動とし、オペラ公演や定期公演を行うほか、依頼を受けて全国各地でも多数の公演を行っている。また、滋賀県内の学校を対象とした公演を行うなど、音楽の普及活動にも積極的に取り組んでいる。現在までに在籍したメンバーは総勢70名を超え、活動期間を終了後は「ソロ登録メンバー」として、びわ湖ホールの自主公演に出演するほか、国内外の数多くのコンサートやオペラに出演するなど幅広く活躍している。2013年第26回大津市文化賞、2017年第42回滋賀県文化賞受賞。

### ■2023年度の出演予定公演

オペラ	モーツァルト作曲『フィガロの結婚』（イタリア語上演）	指揮：阪 哲朗	演出：松本重孝
	J.シュトラウスⅡ世作曲『こうもり』（ドイツ語上演）	指揮：阪 哲朗	演出：野村萬斎
	オッフェンバック作曲『天国と地獄』（日本語上演）	指揮：大川修司	演出：岩田達宗
	R.シュトラウス作曲『ばらの騎士』（ドイツ語上演）	指揮：阪 哲朗	演出：中村敬一
定期公演	第77回定期公演 言葉とともに	指揮：田中信昭	ピアノ：中嶋 香
	第78回定期公演／東京公演 vol.14 The オペラ！	指揮・ピアノ：河原忠之	
その他公演	びわ湖の春 音楽祭2023	指揮：田中信昭	ピアノ：中嶋 香
	美しい日本の歌	指揮：本山秀毅	管弦楽：京都フィルハーモニー室内合奏団
	開館25周年記念 オペラ ガラ・コンサート	指揮：阪 哲朗	管弦楽：京都市交響楽団
	ジルヴェスター・コンサート2023	指揮：キンボー・イシイ	管弦楽：大阪交響楽団
	びわ湖ホール 音楽会へ出かけよう！（「ホールの子」事業）	指揮：阪 哲朗	脚本・構成：中村敬一 管弦楽：京都市交響楽団

# 多岐にわたる舞台経験

びわ湖ホールでは、声楽アンサンブルが中心となって上演する「びわ湖ホールオペラへの招待」、国内外で活躍する第一級のソリストたちが出演する「びわ湖ホールプロデュースオペラ」などのシリーズを中心にオペラを上演しており、声楽アンサンブルはソリストとして、また質の高い合唱として出演しています。そのほか、声楽アンサンブルの定期公演では、多岐にわたる声楽曲に取り組んでおり、年間を通じて豊富な舞台経験を積むことができます。



第75回定期公演「音楽史の小径～イタリア古典歌曲から辿る」  
桂冠指揮者・本山秀毅の指揮のもと、小ホール公演に引き続き東京公演も開催。

## 一流の舞台人たちとの出会い

「びわ湖ホール プロデュースオペラ」や「びわ湖ホール オペラへの招待」などの日ごころの稽古を通じて、世界の第一線で活躍する演出家や、ソリスト、スタッフとともに舞台を創り上げる過程に参加していただけます。また、多彩なプログラムを取り上げる定期公演では、各分野における一流の指揮者、指導者を多数迎えており、たくさんの出会いを通して、芸術家としての可能性を広げることができます。



プロデュースオペラ ワーグナー作曲『神々の黄昏』無観客公演  
4年間をかけて実施したくびわ湖リング>の最終作に合唱で出演。



「近江の春 びわ湖クラシック音楽祭」かがり火コンサート モーツァルト作曲「レクイエム」上演のため、ドイツ・ザクセン州よりマティアス・ユング氏を迎え、指導を受けるメンバー。



日本のオペラ演劇界の礎を築いた栗山昌良氏による稽古。



オペラへの招待 ヴェルディ作曲『ファルスタッフ』  
声楽アンサンブルがソリストを務める、初心者も楽しめるオペラ入門シリーズ。

## 多彩な研修制度

年間を通じてコレペティ稽古や外国語のディクシオンはもちろん、オペラに欠かせない演技に関するワークショップや、歌曲についての指導など多岐にわたる研修を実施しています。また、毎年行う内部オーディションでは、日本を代表するオペラ歌手等が審査員を務め、声楽家として成長するためのアドバイスが得られます。その他、びわ湖ホールで上演するバレエや演劇、コンサートなど様々な公演を観る機会もあり、芸術家としての素養を磨くことができます。



松井和彦作曲 ファンタジックオペラ『泣いた赤おに』  
浜田廣介による同名の名作童話が原作で、心をふるわすストーリーで子どもたちからも人気の高いオペラ。2009年より県内・国内各地での学校公演を中心に上演を続けている。



林康子イタリア声楽曲研修  
日本人として初めてオペラの殿堂ミラノ・スカラ座で『蝶々夫人』の主役を歌ったソプラノ歌手林康子による、イタリア古典歌曲やオペラ・アリアなどの歌唱法を学ぶセミナー。

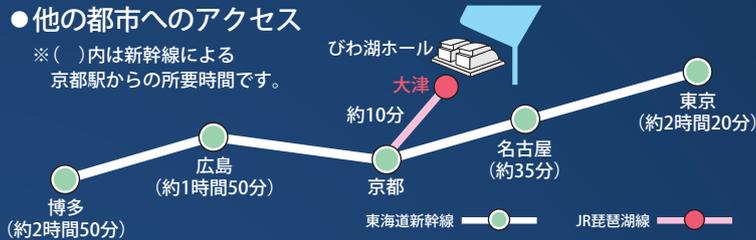
## 音楽に専念できる住環境

滋賀県は、琵琶湖を取り巻く豊かな自然と歴史的・文化的資産に恵まれており、生活しやすい環境ゆえに、全国的にも高い人口増加率を維持しています。びわ湖ホール声楽アンサンブルでは、滋賀県内に居住される方に住宅手当（借家・借間にかぎる）が支給されます。また、びわ湖ホール内の練習室を空室状況に応じて使用することができます。

自然に囲まれた静かな環境で、音楽に専念することができます。

### ●他の都市へのアクセス

※（ ）内は新幹線による京都駅からの所要時間です。



## OB・OGの活躍

びわ湖ホール声楽アンサンブルからはばたいた人たちの中には、国内外の劇場でソリストや合唱として活躍している人が数多くいます。在籍期間終了後は、声楽アンサンブルのソロ登録メンバーとして登録され、びわ湖ホールの自主事業に客演として出演しています。



沼尻竜典オペラセレクション  
『カルメン』  
清水徹太郎（テノール）（2008年度～2010年度在籍）ドン・ホセ役で出演



オペラへの招待  
『魔笛』  
船越亜弥（2016年度～2020年度在籍）パミーナ役で出演、第90回日本音楽コンクール声楽部門第1位



ヴェルディ・トリエステ歌劇場  
『セヴィリアの理髪師』  
山崎きみ佳（メゾソプラノ）（2015年度～2018年度在籍）ロジーナ役で出演



オペラへの招待  
『ドン・ジョヴァンニ』  
林 隆史（バスバリトン）（2011年度～2016年度在籍）騎士長役で出演



プロデュースオペラ  
『ラインの黄金』  
森 季子（メゾソプラノ）（2009年度～2014年度在籍）ヴェルグンデ役で出演



オペラへの招待  
『ドン・キホーテ』  
松森 治（バス）（2003年度～2010年度在籍）ドン・キホーテ役で出演



オペラへの招待  
『フィガロの結婚』  
黒澤明子（ソプラノ）（2001年度～2006年度在籍）伯爵夫人役で出演



沼尻竜典オペラセレクション  
『死の都』  
山本康寛（テノール）（2007年度～2013年度在籍）パウロ役で出演



オペラへの招待／新国立劇場地域招聘オペラ公演『三文オペラ』  
中嶋康子（ソプラノ）酒場のジェニー役、迎 肇聡（バリトン）メッキー・メッサー役で出演



びわ湖ホール 音楽会へ出かけよう!（「ホールの子」事業）  
県内の小学生を招いて開催するオーケストラ公演。総勢80名を超えるオーケストラをバックにソリストや合唱を務める。



ジルヴェスター・コンサート  
客席と一体になって1年を締めくくる大晦日のコンサート。



オペラ夏の祭典2019-2020 Japan⇄Tokyo⇄World プッチーニ作曲『トゥーランドット』  
東京文化会館・新国立劇場・札幌文化芸術劇場との提携オペラ公演に合唱で参加。



プロデュースオペラ ワーグナー作曲『ニュルンベルクのマイスタージンガー』（セミ・ステージ形式）  
日本の総力を結集して制作。20年度～22年度はコロナ禍で模索したオペラ上演の在り方で、びわ湖ホールならではの公演を実現。

# びわ湖ホール声楽アンサンブル 新メンバー募集要項

## 1 募集声種

正規メンバー  
ソプラノ アルト テノール バス 各声種 1~3名

## 2 雇用形態

公益財団法人びわ湖芸術文化財団 非常勤嘱託員

## 3 雇用期間

令和6年4月1日から令和7年3月31日までの1年間とします。これ以降については、毎年行う内部オーディション合格者に限り1年を期間として2回まで更新可能です。(最長3年)  
※令和6年4月1日新規採用の方については、雇用3年目において、外部オーディションに合格した者に限り、さらに更新が可能です。(最初の雇用から最長5年)

## 4 応募資格

- (1) 音楽大学卒業以上または同等の能力を有する方で、令和6年4月1日現在、満30歳以下の方。または、びわ湖ホール声楽アンサンブル・メンバーとしての在籍期間が令和6年3月31日をもって3年を満了する方。
- (2) 令和6年4月1日以降、声楽アンサンブルの活動に専念できる方。びわ湖ホール声楽アンサンブルの練習日・本番日等の勤務日時と重なる外部の活動は認められません。但し、公益財団法人びわ湖芸術文化財団が特に認めたものはこの限りではありません。
- (3) 国籍は問いませんが、日本国籍を有しない場合は日本における就労資格を得られる方。
- (4) 通勤可能な方、または通勤可能な範囲に転居できる方。
- (5) 下記に該当する方は応募できません。
  - 禁こ以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでまたはその執行を受けることがなくなるまでの者
  - 成年被後見人または被保佐人(準禁治産者を含む)

## 5 勤務条件等

報酬 勤務日数が192日の場合  
月額平均 約195,200円(基本給 日額12,200円)  
※金額は今後、規程等の改正により変更が生じる場合がありますので、ご承知おきください。

出演手当 所定の額を支給します。

通勤手当 通勤費相当分の報酬として、財団の規定に基づき支給します。

住居手当 県内に居住、借家・借間の場合のみ。財団の規定に基づき支給します。

勤務日数 年間192日程度(月平均16日)

勤務時間 原則として1日7時間30分(ただし、HP・GP・本番日等は除く)

加入保険等 雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金

その他 勤務日以外にコレペティ稽古、外国語のディクシオン、歌曲研修等の研修を無料で受けることができます。

## 6 職務内容

- 1 自主事業公演への出演
  - ①びわ湖ホール プロデュースオペラ
  - ②びわ湖ホール オペラへの招待
  - ③びわ湖ホール声楽アンサンブル定期公演
  - ④びわ湖ホール声楽アンサンブルによるオペラ公演
  - ⑤学校巡回公演
  - ⑥ふれあい音楽教室
  - ⑦ロビーコンサート
  - ⑧その他
- 2 外部依頼公演への出演
- 3 その他財団業務に関し、財団事務局から指示された事項

**7 勤務先**

滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール（滋賀県大津市打出浜 15-1）

**8 応募締切**

令和5年9月29日（金）（消印有効）

**9 応募方法**

所定のオーディション申込書に必要事項を記入し、滋賀県立芸術劇場びわ湖ホールまで簡易書留で送付してください。なお、受審する歌唱曲の楽譜1部を製本の上同封すること。  
申込書はホームページからもダウンロード可能です。  
<https://www.biwako-hall.or.jp/>

**10 審査内容**

期 日：令和5年11月18日（土）  
場 所：大津市民会館 大ホール（客席数 1300席）  
滋賀県大津市島の関14-1  
歌唱審査：任意のモーツァルト作曲のレチタティーヴォおよびオペラアリア1曲  
任意のオペラアリア1曲  
以下より受審者が選択した日本歌曲1曲  
面接審査：専門職としての適正および財団職員としての素養等についての個別面接

## 〈日本歌曲〉

團伊玖磨：①ひぐらし（f moll）	橋本國彦：⑧お菓子と娘（C dur）
中田喜直：②桐の花（b moll）	平井康三郎：⑨九十九里浜（d moll）
③髪（曲の終わりがDes dur）	⑩平城山（a moll）
④むこうむこう（F dur）	
⑤さくら横ちょう（b moll）	三善 晃：⑪ほおずき（G dur）
信時 潔：⑥北秋の（D dur）	山田耕筰：⑫鐘がなります（G dur）
	⑬かやの木山の（D dur）
別宮貞雄：⑦さくら横ちょう（g moll）	⑭からたちの花（G dur）

## 〈注意事項〉

※モーツァルト作曲のレチタティーヴォとオペラアリアは別のオペラからの選択も可とします。  
※任意のオペラアリアについては、モーツァルト作曲のオペラアリアと別の原語の曲を演奏してください。  
※オペラアリア、レチタティーヴォは原調・原語・暗譜での演奏を原則とします。ただし、慣習的に移調して歌われるもの、または訳語で歌われるものの演奏は可とします。  
※日本歌曲は記載の調で演奏してください。  
※ピアノは、審査員の三ッ石潤司が務めます。  
※審査の都合により、演奏は途中で止めることがありますので、あらかじめご了承ください。  
※申込書提出後の曲目変更は認められません。  
※応募書類は返却できませんので、ご承知おきください。  
※応募者多数の場合は審査員による書類選考を行う場合がありますので、演奏歴等を詳細に記入してください。

**11 提出書類**

審査当日の受付時にJIS規格の履歴書（写真貼付）を提出していただきます。

**12 審査員**阪 哲朗（びわ湖ホール芸術監督）、三ッ石潤司（コレペティートル）、石橋栄実（声楽家）  
大川修司（びわ湖ホール声楽アンサンブル指揮者）、村田和彦（びわ湖ホール館長）**13 参加費用**

オーディション参加費用については無料としますが、参加にかかる旅費および滞在費等は、各自の負担とします。

**14 応募・お問い合わせ先**〒520-0806 滋賀県大津市打出浜15-1  
滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 事業部 担当：竹之内 TEL.077-523-7150



公益財団法人びわ湖芸術文化財団  
**滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール**

〒520-0806 滋賀県大津市打出浜15-1  
TEL.077-523-7133(代表) FAX.077-523-7147  
<https://www.biwako-hall.or.jp/>